

## アフラック/損保ジャパン UCDAから表彰 アワード2011



トロフィーを受け取るアフラックの仁井田執行役員(右)とUCDA福田理事長

4月4日に訪問したアフラックでは、トロフ

帳票などをデザイン  
の視点で評価する「UCDAアワード」を主催する一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(福田泰弘理事長、以下UCDA)は、3月25日に発表した「UCDAアワード2011」(特別協賛:トッパン・フォームズ(株))で最優秀賞に当たる「アワード」を獲得したアフラックと損保ジャパンをそれぞれ訪問し、トロフィーの授与を行った。



損保ジャパンの角秀洋常務(右から2番目)と事務企画部の皆さん

イを受け取った執行役員でカスタマーリレーションサポート部長の仁井田広美部長が、昨年来からコールセンタ

「お客さまの声」を  
集約し、UCDAから指摘のあった「認知の導線」を最優先課題と位置付けて、改善・改良に取り組んできたことを紹介。「今回の受賞に慢心することなく、今後も紙とウェブの連携を強化し、お客さまにとってさらに分かりやすいお知らせをお届けしたい」と述べた。一方、同5日に訪問

した損保ジャパンでは、角秀洋常務が「お客さま視点を取り入れ、『保険の取扱説明書』としての機能拡充を行った点を評価いただき、大変光栄に思う。これからもお客さまにとって『シンプルで分かりやすい』ことを第一に考え、当社の最重要戦略である『お客さま評価日本一』の実現に向けて、引き続き努力していきたい」とあいさつした。